

○意見交換会でいただいたご意見等

【都於郡地区】

- ・短い期間で施設の利用方法を定めるのは地域の力ではどうにもならない。できるだけ残してほしいが、修繕費もかかり、補助にも期限もあれば、総じて考えると壊さざるを得ない。市の方針を決定し、跡地をどうするかについて地域におろしてほしい。
- ・土地の維持管理に経費がかかるなら、土地を企業に安く提供したり、住宅地として利用したりして、固定資産税を確保したほうがよい。全国に宣伝すれば飛びついてくる場所はあるのではないかと思う。企業が来なければ宅地でもいいので売りさばいてほしい。
- ・体育館だけは残してもらいたい。宮崎に近い都於郡の地域性を生かし、住宅団地として活用し、人口増の活性化策としてはどうか。
- ・高台にあって、周辺に住宅が少なく、大きな音を出してもいい環境なので、中学・高校のブラスバンド、マーチングバンドなど、大きな音を出す部活の合宿場として、簡易宿泊施設としてはどうか。平日は大きなカラオケルームみたいに高齢者も若者も利用できる遊び場のようにしつつ、災害時は避難所として活用してはどうか。
- ・宿泊施設を作っても、都於郡が宮崎に近いとはいえ、難しいと思う。企業を誘致しても、人口増加につながるような企業は別だが、実際市内で従業員の確保は難しい。今の建物を維持管理するには何かあったときに訴訟問題にもなり得ることを考えると解体せざるを得ない。
- ・学校に生徒がいる状態のときに、残すか残さないか、どう利用するかを地域も一体となって検討する段階がなかった。耐用年数を過ぎて壊さざるを得ないという方針がちらついている。全体の条件を整理して、壊さざるを得ないのであれば、壊す方針を早く出して、壊した後をどうするかを地元と検討委員会で考えてはどうか。企業誘致も大企業ではないとうまく維持管理するのは難しいが、大企業でも従業員はみんな外から通ってくる事例もある。企業誘致はなかなか大変なので、住宅団地が望ましい。
- ・常時活用できるものでないと、維持管理費を負担することはとてもできない。災害の避難所は大事な役割だが、災害はいつくるか分からない。
- ・体育館を常時利用するなら、地域のライフワーク、ライフスタイルを考えないといけない。
- ・体育館は別として、壊さざるを得ないのであれば、なるべく早く方針を出して活用の道を考える組織の立ち上げを遅らせないでほしい。残してほしい気持ちはあるが、残す材料がないので残せないと思う。公的機関が抜けていく土地に対して説明不足だと感じる。
- ・校舎に利用価値はないと思うので、地域で活用する案を出すは難しい。住宅という話もいいが、西都市の活性化につながるものにしてほしい。体育館だけ残すのは、難しい。土地を企業に有利に売却したいのであれば、壊さざるを得ない感じがする。